

平成24年度第1回さぬき市地域福祉ネットワーク会議 会議要旨(要約)

- 1 日 時 平成24年2月24日(金) 13:40~15:10
- 2 場 所 さぬき市役所3階303会議室
- 3 出席者[委員] 飯原 茂生 齋藤 博美 岩崎 喬士 石川 憲
三野 廣子 菊池 和美 中山 宏 大黒 信隆
山本 二三代 高嶋 正朋 十川 昭五 白井 謙二
[事務局] 大山市長
廣瀬 浩 松村 昌憲
[傍聴] 1名
- 4 議 題 さぬき市地域福祉計画の推進状況について
- 5 会議の内容は次のとおりである。

発言者	意見概要
事務局	<p>ただ今から第1回さぬき市地域福祉ネットワーク会議を開会します。</p> <p>本会議は、さぬき市の附属機関等の会議の公開に関する指針に基づき公開とします。</p> <p>本日の会議は、委員18名中12名の出席であります。</p> <p>設置要綱第6条第2項の規定により、会議に必要な定足数を満たしています。</p> <p>市長からごあいさつ申し上げます。</p> <p>(市長あいさつ)</p> <p>(事務局) 委員の皆様のご紹介をさせていただきます。</p> <p>(委員・職員紹介)</p> <p>市長から委嘱状の交付を行います。</p> <p>(委嘱状の交付)</p> <p>会長、副会長の選出を行います。</p> <p>(会長・副会長を次のとおり選出した。)</p> <p>会 長 十川 昭五 副会長 中山 宏</p> <p>(会長に会議の進行を依頼する。)</p> <p>(会長) (会長あいさつ)</p> <p>これより議事に移ります。</p> <p>それでは、さぬき市地域福祉計画の推進状況について事務局より説明をお願いします。質疑については、その説明の後でお受けします。</p> <p>(事務局) (事務局説明)</p>

(会長)	ただ今の説明について、ご質問等ございませんか。
(委員)	災害時要援護者台帳への登録者の個人情報の開示についてどのように考えているか。
(事務局)	今後、要項を制定して個人情報の開示ができるよう考えているが、自治会、自主防災組織へ開示する情報については、今後検討していく。
(委員)	年齢、世帯情報、要支援、要介護等の情報についても開示できるのか。
(事務局)	新規に要援護者台帳に登録する際に、開示する内容について本人の承諾をいただいて開示していきたい。
(会長)	要援護者の情報については、災害発生時に一番に助けに行くことができる、自治会・自主防災組織など、要援護者の隣近所の者が、その情報を知っておく必要がある。そのため、必ず自治会に加入していただくことが大切である。
(委員)	最近では自治会に加入すればいろいろな当番があることから、一人暮らし世帯、高齢者世帯を中心に自治会を脱退する者が増え問題になっている。
(会長)	自治会では、自治会への加入・未加入に関係なく、その地域内の援護を必要とする世帯の情報について把握しておくべきである。
(委員)	集団生活に馴染めない者などの福祉避難所の確保についての取り組み状況は。
(事務局)	真清水荘、きんりん園と緊急避難所の協定を締結している。24年度以降については、各施設と個別に協議の上福祉避難所の確保に努めていきたい。
(委員)	福祉避難所への非難路の確保、避難体制の整備についてもお願いしたい。
(委員)	SCN放送は市内の全世帯に普及しているのか。
(事務局)	普及率は、75%前後程度であり、現在でも2割強の世帯では接続されていない。
(会長)	ほかにご質問等ございませんか。 ないようですので、これをもちまして本日の会議を閉会することといたします。ありがとうございました。